



# 夢をいなく行政

大磯町長 正則 好之

あけて

おめでとうございます

平成19年の輝かしい希望に満ちた幕開けを皆様とともに迎えられることを衷心から感謝申し上げます。

昨年11月に行われた町長選挙におきまして、多くの皆様方の力強いご支援をいただき、初当選の榮に浴することができました。

今その職責の重大さを改めて痛感するとともに、町民の皆様のお待の大きさに身の引き締まる思いがいたしております。

私は、平成17年3月まで役場職員として行政に携わってまいりました。

これからは立場をかえて首長として本格的に町政運営に挑むわけですが、昨今の地方行政を取り巻く環境は大変厳しい状況です。皆様方のご指導やご叱咤をいただきながら、職務の遂行に全力を期してまいります。

ご存知のように私たちの町は自然環境に恵まれ、その上、先人たちが遺した貴重な文化遺産がありました。町の風格と伝統が培われてき

町民憲章を心の理想として、郷土愛の精神にのっとりた人間性豊かな住みよいまちづくりを町民の皆様に参加によって行っていきたいと思います。

私は今回の選挙を通じて町民の皆様へ訴えてまいりましたように、「全力投球で大磯を元気に！」のスローガンのもと「簡素で活力ある町政」をめざして一歩踏み込んだ行財政改革を推し進めていきます。

町民憲章に「…由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯の地…」とあるように私たちの町には、歴史的建造物などの遺産がまだ数多く遺されています。これらの遺産を後世に遺すことは私たちの責務であると考えます。

しかしながらこれら遺産を遺すことは、現実的には非常に厳しい財政状況であります。このときにあたって夢をいなく行政は私たちの心の糧となります。夢はいつしか正夢となり、希望をかなえてくれます。夢を持ち続け、正夢となるよう頑張っていきたい。

最後になりますが、この一年が皆様にとりまして、幸多い充実した年になりますようお願い申し上げます。

